

平成20年度事業報告承認について

会議常番 (1)

事 業 報 告

平成20年4月1日から平成21年3月31日

1 概 況

平成20年度は、富士山観光をはじめとする富士宮市の観光振興を推進するため、会員、市、県の関係機関と連携を図り、当年度で計画した観光事業を実施した。

特に、富士宮の目玉としての富士山観光については、昨年同様好天に恵まれたことから多くの登山客で賑わいをみせるとともに、昨年の富士山世界文化遺産暫定リスト入りに続いて富士山ナンバーの交付決定が全国に情報発信されるなど、富士山の魅力がさらに高まった年であった。

主要事業である誘客宣伝については、日本観光協会及び静岡県観光協会が全国各地で実施した大型キャンペーン事業等に積極的に参加するとともに、市内の観光物産関係団体等と連携し、全国各地で観光物産展を実施、観光富士宮のPRと観光客誘致に努めた。

富士山静岡空港の開港(21年6月4日に決定)に向けての事業として、静岡県が実施したエアポートセールスと観光・物産をPRする目的で、静岡県が北海道、九州で実施した「観光しずおかキャンペーン」にミス富士山が参加、静岡県の魅力と富士山観光等のPRを行った。

富士地域観光振興協議会の事業として、富士山静岡空港を利用して韓国から、富士山地域への誘客を促進しようと富士宮市長を団長とする「ふじのやま観光使節団」を結成、「韓国(ソウル)で観光キャンペーンを実施した。

富士山を取巻く環境が、世界文化遺産登録に向けての取組み、富士山ナンバーの交付の実現、富士山静岡空港の開港など、観光面でもさまざまな動きが出ている状況から、富士宮市と共催で「環富士山観光地域振興研究フォーラム」を開催し、富士山周辺の行政及び観光関係者との意見交換会を開催するとともに、観光施設が最も多い朝霧エリアの観光施設の皆さんとの連携を蜜にした観光戦略を立てようという意見交換も行った。

祭りイベント事業として、「富士山お山開き」では、駐日英国公使一行及び石川嘉延静岡県知事、富士山静岡空港への就航が決まっている韓国アジアナ航空日本地域本部長が来宮するなど、浅間大社、村山浅間神社、富士山五合目を会場に国際色豊かで多彩な行事を実施した。

「富士の巻狩りまつり」は、源頼朝の史跡、伝承が多く残る白糸の滝周辺で、春に、「狩宿下馬桜観光文化事業」を、秋に、「白糸の滝観光文化事業」を実施した。

白糸の滝駐車場運営については、観光案内所としての役割も兼ねているため、駐車場に季節の鉢花を飾るなどの環境整備に努めるとともに、東京、横浜(首都圏)から高速バス利用の促進と観光展等による白糸の滝への観光客誘致のための宣伝活動を実施してきた。

3 事業

(1) 観光、物産の紹介、宣伝及び観光客誘致促進事業

観光富士宮のPRをするため、次の事業を実施、観光、物産の紹介、宣伝及び観光客の誘致に努めた。

1) 観光情報の発信事業

① マス・メディア及び雑誌等による情報提供・取材協力

ア. 新聞等広告掲載

静岡新聞、朝日新聞広告（白糸の滝、富士山）・毎日新聞「富士山特集」・静岡県政概要広告のびゆく郷土シリーズ「富士宮市」をはじめコミュニティ静岡、アド・プランニング、朝日広告社、㈱アドブリッジ、静岡県広報協会、英公社、㈱日本コミュニティ、静岡空港ビル美術陶板設置等に富士山、白糸の滝、田貫湖などの誘客宣伝広告を掲載するとともに、富士宮やきそばをはじめとする特産品情報の協賛広告を掲載した。

また、岳南朝日新聞、岳陽新聞、富士ニュースの地元新聞へお山開き、ミスコンテスト、富士の巻狩まつり等のイベント情報を広告掲載した。

イ. 静岡朝日テレビ収録、放映に協力 4月11日（金）

静岡朝日テレビ（とびっきり静岡）番組放映のための田貫湖、狩宿下馬桜収録に協力

ウ. SBS静岡放送取材に協力 4月11日（金）

SBS静岡放送による「菜の花さくらまつり」合わせて狩宿下馬桜収録取材に協力

エ. 静岡新聞「のびゆく郷土シリーズ」（富士宮市）4月19日（土）

～富士山の自然に抱かれたやさしく元気なまち～に協賛掲載

オ. NHK放送博物館 がんばろうふるさと 全国NHK放送局展 5月11日（日）

多様な地域サービスに取り組んでいる全国放送局を紹介する目的で開催される同放送局展、市のフードパレー推進室とともに参加、第19第ミス富士山（清真由美）による観光富士宮のPRを行った。

カ. 「旅の発見」（着地型旅行商品）掲載のための取材協力 5月31日（土）

富士宮市観光業連絡協議会の皆さんの協力によって開発、検討されている富士地域の観光素材を活かした「観光旅行商品」について、㈱ティー・ゲート「旅の発見」事

務局からネット情報として掲載する富士宮の観光情報の取材に協力（旅行商品は7月から10月に掛けインターネットで全国募集を行った。）

キ、県広報ラジオ番組のプレゼントコーナーに協賛 6月19日（木）

北海道・九州・首都圏で放送している静岡県広報ラジオ番組「おとぼけツアーズ」奮戦記「しずおかへようこそ」（ラジオ日本）のプレゼントコーナーに協賛、富士宮の特産品（富士宮やきそば、ニジマスの甘露煮等）を視聴者にプレゼントした。

（県観光振興室と共催）

ク、毎日新聞「富士山お山開き」協賛掲載 6月27日（金）

表富士燈回廊、みそぎ行事、開山際、富士山入山式、ミス富士山コンテスト、富士山開山奉納手筒花火等の行事を協賛掲載を行った。

ケ、SBSラジオ「ふるさとふれあいトピックス」（6月26日放送）

富士山お山開きの各種行事をPR（静岡県市町村振興協会の提供の県内の市町村の話題を伝える番組）

コ、富士コミュニティエフエム放送による富士山情報の提供

6月28日から8月30日までの間（合計40回）、富士山周辺の天気予報、交通情報を提供するとともに富士山五合目、7合目における登山状況等についてインタビューを交え放送、登山者の安全と快適な登山のための情報提供を行った。

サ、富士山インフォメーション 7月中旬～8月上旬

K-m1x「静岡エフエム放送株」による富士山頂からの富士山情報について生中継放送を行い、富士宮口からの富士登山観光のPRを行った。

シ、NHK名古屋放送局による富士山御神火まつり紹介放送 8月1日（金）

NHKラジオ（名古屋放送局）中部朝一番の番組で、富士山御神火まつりの発祥のいわれ、祭りの概要等について静岡県名古屋観光案内所職員によって紹介放送された。

ス、SBSラジオ「ふるさとふれあいトピックス」（9月1日放送）

富士の巻狩りまつりの各種行事（白糸の滝燈回廊、農産物の販売等）をPR（静岡県市町村振興協会提供の県内市町村の話題を伝える番組）

セ、タイ人向けガイドブック作成取材に協力 10月3日（金）

静岡県が富士山静岡空港の開港へ向けて東南アジア地区からのチャーター便の運行と定期路線化を目指した取組みの一環で、タイの人気女優「ソビッタ・イティティン」一行の取

材班が来宮、富士宮の主要観光地（浅間大社、朝霧高原、白糸の滝、富士山）を訪れ、ガイドブック作成のための取材を行った。

ソ、日本テレビ「HAPPY Xmas SHOW！2008」番組の事前取材に協力 10月29日（水）白糸の滝

タ、環境保全キャンペーン「静岡百景」に協賛 11月10日（月）～16日（日）
SBS静岡放送放送スポットCM、環境保全キャンペーン「静岡百景」に協賛、毎日一回合計8回放映、観光富士宮のPRを行った。

チ、富士山ナンバー・3776（協会車両）設置の取材に協力 11月18日（火）
掲載誌・FENEK（フェネック）発行（講談社・三推社の12月号発売）の全国各地の珍しい観光スポット、ユニークな試み等を誌面で紹介する企画に協力、富士山ナンバーを登録、交換した協会所有ワゴン車の写真を掲載、富士山ナンバー普及に一役を買った。

ツ、テレビ朝日（「ぶつ」すま）の新番組「劈スケ超ローカル「富士宮」ガイド」に協力 11月18日（木）25日（木）に全国放映
第17代ミス富士山（為田麻衣子）及び第16代ミス富士山（旧姓塩川美沙紀）が出演、富士山の絶景が見られるローカルポイントや一番美味しい「富士宮やきそば」が食べられる場所、東京と富士宮との違う点等富士宮の色々な情報を提供、観光富士宮のPRを行った

テ、日本テレビ「Hi, Hey!, Sey!」番組取材に協力 12月18日（木）
静岡県の富士山と山梨県の富士山の違い等について日本テレビ「Hi, Hey!, Sey!」番組の取材にミス富士山グランプリ（西川奈穂）が出演、富士宮から見た富士山についてPRを行った。

ト、JAFメイト機関紙、編集部取材に協力 12月20日（土）
日本自動車連盟（JAF）メイト編集部が静岡県の実地取材で富士宮の取材に来宮し、富士山本宮浅間大社及び富士宮やきそば、にじます、鱒コットキューブ等の写真撮影取材に協力

ナ、NHKお正月特番「いよっ！日本一スペシャル」にミス富士山出演 2009年1月1日（生放送番組）

全国のキャンペーンレディ・親善大使が出演したNHKお正月特別番組【NHK「東西対抗 今年も元気だ！いよっ！日本一スペシャル」】（1月1日午前8時から12時までのNHK総合テレビ生放送番組）に静岡県代表としてミス富士山の2人（西川奈穂・萩原梨佐）が出

演、静岡県は富士山や駿河湾など山と海の恵みで日本一が多いこと、富士山静岡空港が開港することなどのPRを行った。

二、テレビ東京、番組「新設！？日本ミステリー」にミス富士山が出演

1月11日（日）、12日（月）、20日（火）

静岡県の徳川家康に関する史跡等を訪問、撮影し紹介する番組「新設！？日本ミステリー」#27～家康は東南アジアに徳川帝国を造っていた！？～の取材にミス富士山（萩原梨佐）が出演、取材協力を行った。

又、SBS テレビ 静岡発！そこ知り「JR 東海道線 あの風景 懐かしの味」取材に協力

2月13日（金）

JR 東海道線 静岡～沼津間の魅力を再発見！ドライブでは見落としがち穴場スポットを各駅列車の旅で見つける標題の番組取材で、タレントの武田高利「コント山口君と武田君」がレストラン長屋門を訪問、ミス富士山グランプリ（西川奈穂）と昼食（ランチ）を食べながら「出会い」「ふれあい」を通じて、富士宮の観光PRを行った。

ネ、「旅行読売」取材の協力 2月16日（月）

月刊誌旅行読売の春号静岡の食 新・ご当地グルメドライブ「富士山ナンバーエリアをめぐる、春の紀行」の取材に「お宮横丁」及びにじます料理店「ままん」を訪問、富士宮やきそば、鱒コットキューブ等を第19代ミス富士山（清真由美）が紹介するなど、食による富士宮のPRを行った。

ノ、静岡県観光協会のツーリズムコーディネータによる福岡メディアキャラバンにミス富士山（萩原梨佐）が参加、福岡 KBC ラジオ番組に出演するなど富士山静岡空港開港に向けてのPR活動を行った。 3月11日～12日

ハ、静岡県観光協会のツーリズムコーディネータによる札幌メディアキャラバンにミス富士山グランプリ（西川奈穂）が参加、HBC ラジオ番組に出演するなど富士山静岡空港開港に向けてのPR活動を行った。 3月17日～18日

② 観光パンフレット等の作成、発行

富士宮の観光情報を発信するための各種パンフレットを作成、誘客拡大に努めた。

- 富士宮観光ガイド（増刷） 20,000部
- 観光パンフレット入れポリ袋 15,000部
- 白糸の滝と周辺見所MAP 100,000部
- ウォーキング in ふじのみや 10,000部

- 富士登山パンフレット 数量 88,000部
- 表富士観光マップ 数量 10,000部
- 流鏝馬まつりポスター 数量 600枚
- 春の菜の花さくらまつりチラシ 数量 500枚
- 富士山お山開きチラシ 数量 500枚
- ミス富士山コンテスト募集チラシ 数量 500枚
- 表富士イベントポスター 数量 500枚
- 富士の巻狩りまつりチラシ 数量 500枚
- 富士宮秋まつりポスター 数量 600枚
- 絵はがきリニューアル作成 数量 5,000部
- 観光ガイドボランティア案内パンフレット 数量 5,000部
- 表富士観光ガイド（韓国版） 数量 1,000部

③ 観光パンフレット等の送付

静岡県観光協会の静岡、東京、名古屋、大阪各案内所及び市外、県外の旅行エージェン
トへの富士登山パンフレット等の送付やその他の観光施設、全国各地の観光客等からの観
光パンフレット送付要望に応えた。（平成20年度送付件数612件）

④ インターネットによる観光情報発信

市内の観光地、観光施設、宿泊施設、富士登山等の観光情報及び各種イベント情報（富
士山お山開き、ミス富士山コンテスト、富士の巻狩りまつり「白糸の滝、狩宿下馬桜観光
文化事業」、富士宮秋まつり等）を掲載し、新鮮かつ魅力的でビジュアルな観光情報を提供
した。

インターネットの利用が急速に進展してきていることから、現状のホームページをさら
に利用者の利便性を高めるため、トップページを含めて見直しを行い、地図情報による会
員各施設の詳細情報の提供などタイムリーで、戦略的な情報発信を図るため全面的なりニ
ューアルを行なった。

（ホームページアクセス件数）

年 度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
アクセス件数	100,357件	109,580件	93,950件
1日当り件数	275件	300件	257件

2) 観光物産展等の観光宣伝事業

ア. 富士登山講習会及び観光展（大阪、名古屋）5月30日（金）～6月1日（日）

静岡県観光協会の協力を得て、富士山表富士宮口登山組合と共同で、大阪観光エージェントを訪問、富士登山の誘客宣伝の実施及び名古屋中日文化センターにおける名古屋地区在住者を対象にした、夏の富士登山セミナーを実施、富士登山の醍醐味、安全登山のための注意事項等についての講習会を行った。また、中日ビルにおいて観光展を開催、ミス富士山グランプリ（石川琴巳）による富士山観光のPRをおこなった。

イ. 信州夢街道フェスタ2008（松本市やまびこドーム）5月31日、6月1日（日）

長野県松本市で開催した同フェスタに富士地域観光振興協議会と富士山特産品振興会との共同で参加、富士宮やきそばの実演販売及びミス富士山（清真由美）、かぐや姫クイーン（河合英梨子）による富士地域の観光PRを行った。

ウ. 富士宮フードパレー展 in 日本橋 6月2日（月）、3日（火）

日本橋プラザビル南広場で開催の（財）地域活性化センター主催、観光物産展に「富士宮フードパレー in 展日本橋」として出展、富士宮の特産品販売及びミス富士山（石川琴巳）による富士宮の観光PRを行った。

（平成20年6月4日（水）静岡新聞）

**富士宮の「味」
都内でPR**
市が物産展
富士宮市は、三の町
日、特別物産展「富士宮
フードパレー展 in 日本
橋」を東京・日本橋で開
き、富士宮の住民らに富
士宮ではぐくまれた食の
魅力をアピールした。

テーマに「富士山の恵
みをおすそわけ」を掲げ



「富士宮の食をどうぞ」とPRする小宮
市長（左から2人目）ら＝東京・日本橋

て、同市が進める食を生
かしたまちづくりについ
て発信し、知名度向上や
誘客を図るのが目的。今
回は富士宮の食材を使っ
た弁当、富士山の雄輝け
水を源にするわき水を使
って育てたニンマス、水
なごを用意した。

三日には小宮直樹市長
や第十九代ミス富士山グ
ランプリの石川琴巳さん
らもステージに立ち、
富士宮の魅力を紹介し
た。富士宮やきそばはす
ぐに店頭から無くなる人
気ぶり、特産品が贈ら
れる抽選会も訪れた人に
喜ばれた。石川さんは富
士宮に足を運び、白糸の
滝などの名所や豊富な食
を楽しんでいた。静岡
空港ができた後は遠隔地
からも来る機会が増える
はず」と笑顔で呼び掛け
ていた。

エ. 旅フェア2008（パシフィコ横浜）6月20日（金）21日（土）

日本観光協会主催、同フェアに静岡県観光協会とともに参加、富士山の世界文化遺産登録に向けてのキャンペーンに合わせ静岡県の観光宣伝を行うとともに、ミス富士山（石川琴巳・清真由美）による富士山観光等のPRを行った。

オ. 新富士駅観光物産展 8月3日(日)

富士地域観光振興協議会による観光物産展を新富士駅で開催、ミス富士山(石川琴巳)とかがや姫の参加による富士地域の観光PR及び特産品の宣伝販売を行った。

カ. 人権啓発フェスティバル観光物産展 8月23日(土) 24日(日)

東京都庁都民広場で開催された同フェスティバルに静岡県観光協会の要請で、富士山特産品振興会とともに出展、富士宮の特産品販売及びミス富士山(清真由美)のよる富士宮の観光PRを行った。

キ. 富士川楽座観光物産展 8月27日(水)

富士地域観光振興協議会による観光物産展を富士川楽座で開催、ミス富士山(萩原梨佐)の参加による富士地域の観光PR及び特産品の宣伝販売を行った。

ク. シンガポールエージェント等招聘事業商談会(9月17日(水))

富士箱根伊豆国際観光テーマ地区推進協議会主催の同商談会(御殿場高原ホテル)に市商工観光課とともに参加、富士登山をはじめとする観光富士宮の魅力をもPR行った。

ケ. ススキキャンペーン(横浜新都市プラザ) 9月11日(木)、12日(金)

第6回目となる横浜ススキキャンペーンを「横浜新都市プラザ」で実施した。朝霧高原で約1万本のススキの刈取り作業(旅館料理組合、観光ガイドボランティアの会、市商工観光課等の協力を得る。)を行い2000束の無料配布用の短冊つきススキを作製、ミス富士山(西川奈穂、萩原梨佐)による神奈川新聞社等のマスコミ訪問を行うとともに、横浜新都市プラザ(横浜駅そごうデパート前)で作製したススキの配布と白糸の滝をはじめとする北部地域観光施設のPRと「B-1フェスタ」、「富士宮秋まつり」等の誘客宣伝を行った。

本事業が継続して実施してきたことから、地元新聞社3社(神奈川新聞、毎日新聞、読売新聞)に取上げられるとともに、テレビ局2社(神奈川テレビ、横浜テレビ)の取材と当日のニュースで取上げられるなど、大きな反響を呼ぶことができた。

人気B級グルメいかが
ミスら来社 富士宮観光をPR



「富士宮やきそば」やススキの美しい朝霧高原などをPRしようと11日、静岡県富士宮市からミス富士山グランプリの西川奈穂さん、ミス富士山の萩原梨佐さんと観光関係者が神奈川新聞社を訪れた。写真。

一行は12日、横浜駅東口の新都市プラザでススキ二千束や月見団子五百個などを配布する「横浜ススキキャンペーン」を行う。
富士宮やきそばは、もちもちとしたため、具に肉かす、イワシの削り節を使うのが特徴。全国のB級グルメの味を競うB-1グランプリで二年連続優勝した。今年も富士宮商工会議所が独自に主催して富士山本宮浅間大社で二十八日、「富士山B-1フェスタ」「富士宮」を開催する。厚木のシロコロホルモンなど静岡県内外から約六十団体のこの当地グルメが集まる。十一月三―五日には富士宮秋まつりも行われる。

(平成20年9月12日 神奈川新聞)

コ. 麵と食のフェスティバル（道の駅 朝霧高原） 10月18日（土）

日本富士山協会主催の富士山周辺の名物の“食”を一堂に会したイベント「富士山 麵と食のフェスティバル」に富士地域観光振興協議会とともに参加、ミス富士山（西川奈穂）、かぐや姫（幡野 舞）による富士地域の観光PRを行った。

サ. 小牧市民まつり（愛知県小牧市）10月18日（土）、19日（日）

第29回となる同まつりに静岡県代表として富士山特産品振興会とともに参加し、「富士宮 やきそば」実演販売、特産品の販売等を行うとともに、ミス富士山（鈴木絵美）による観光富士宮のPRを行った。また、富士宮囃子保存会（池野武会長）の協力を得て、祭りの特設ステージにおいて静岡県指定無形民俗文化財「富士宮囃子」を披露していただくなど、富士宮秋まつりへの誘客宣伝を行った。

シ. 富士山ナンバー交付開始に伴う協会車両（ワゴン車）ナンバー交換 11月4日（火）

観光協会所有車両を富士山ナンバー交付開始日（11月4日）に富士山の標高に合わせた「3776」のナンバーに交換した。

この交換がマスメディアに関心を持たれ、読売新聞等に取り上げられるなど富士山のあるまちとしての宣伝効果を上げることが出来た。

ス. 富士山カレンダーの販売 11月4日～12月25日

富士山の観光宣伝事業の一環として2009年用富士山カレンダー（市内3印刷業者作成の6種類）を協会窓口で販売した。本年は特に富士山が世界文化遺産暫定リストに掲載されたことから、市外からの注文があるなど好評を博し、富士山観光のPRができた。

セ. 東京フードバレー展（東京農大）11月9日（日）

東京農大博物館、ケヤキ広場で開催の富士宮市フードバレー推進協議会主催の「食と農」フードバレー展（観光物産展）に第19代ミス富士山（石川琴巳）が参加、観光富士宮のPRを行った。

ソ. 富士山ナンバー啓発記念イベントに協賛 11月24日（月）

富士山ナンバー交付決定に伴う記念イベントが市役所庁舎エントランスホールで開催され、150台の富士山ナンバーが交付された。このイベントにミス富士山（西川奈穂、萩原梨佐）が出役、関係者への花束贈呈などの協力を行った。

タ. 静岡・関西交流事業（大阪新阪急ホテル）1月27日（火）、28日（水）

静岡県大阪事務所主催の関西地区の旅行業者を対象とした観光プレゼンテーション（静岡・関西交流事業）に富士地域代表としてミス富士山（萩原梨佐）が参加、富士山（富士宮口、御殿場口、須走口）観光への誘客宣伝を行った。

チ. 富士宮観光カップゴルフ大会協賛事業（小田急藤沢ゴルフクラブ） 1月28日（水）

小田急藤沢ゴルフクラブ主催オープンコンペに協賛、富士宮名産品、お土産、宿泊券、観光施設優待券等の賞品化をするとともに、大会当日には、富士山特産品振興会、駿州大宮逸品会の協力を得て、富士宮の特産品即売、展示、ポスター掲出、ミス富士山（清真由美）による観光宣伝等を行った。

ツ. 平成20年観光事業スタートセレモニー 2月3日（火）

平成21年度は、静岡県が推進している富士山静岡空港の開港が21年6月4日に開港が決まり県内外に向かって本格的な情報発信の年でもある。

このことを踏まえて、富士宮市の平成21年に実施する祭りイベント等について、新たな事業と従来からの事業を含めた一年間の事業計画の概要をまとめ、これから観光客誘致等のための宣伝活動をスタートさせる意味で、「平成21年観光事業スタートセレモニー」を浅間大社で開催した。

また、作成した主要行事の宣伝用ポスター「表富士イベント」を各商店街に配付、イベントの盛り上げを依頼した。

テ. 「春の関東甲信越静岡観光展」（横浜新都市プラザ） 2月4日（水）5日（木）

社団法人日本観光協会主催の横浜そごうデパート及びポルタ街買物客を対象に開催した同観光展にミス富士山（西川奈穂）とともに参加、観光富士宮及び運行を開始した羽田、横浜経由、富士宮間の高速定期バスの利用促進等のPRを行った。

ト. 大阪旅行業者（エージェンツ）訪問キャラバンの実施 2月12日（木）13日（金）

富士山の夏山シーズンを迎えるにあたり富士登山への誘客宣伝を兼ね、表富士宮口登山組合と共同で大阪旅行業者6社を訪問、平成21年度版富士登山パンフレット等を持参キャラバン活動を行った。

オ. 「スカイ・レジャー・ジャパン&エアポートフェスタ 2008 in 静岡」

11月8日(土)、9日(日)(富士山静岡空港)

静岡県主催の同フェスタ(富士山静岡空港の開港に向けて、完成が近づいている空港を体感することにより、開港への期待感を醸成するとともに開港後の利用を促進することを目的に開催された。)に富士地域観光振興協議会及び(協)富士山特産品振興会とともに出展、ミス富士山(西川奈穂)による富士山観光のPRを行った。

カ. 白糸の滝駐車場への自動販売機増設 11月14日(金)

静岡県空港部の要請による富士山静岡空港開港の開港に向けての宣伝と開港後の利用を促進することを目的にアサヒ飲料と提携した自動販売機設置事業に協力、白糸の滝駐車場に富士山静岡空港の宣伝ラッピング入りの自動販売機を増設した。

キ. 「にじます学会」発足に伴う静岡県訪問に協賛 11月19日(水)

9月27日発足した「にじます学会」(小川登志子会長)が静岡県航空部、産業部の各室及び静岡県観光協会を表敬訪問(宮崎観光協会会長同行)今後の活動に対する協力要請を行った。

ク. 韓国アジアナ航空旅客部長、富士地域の観光施設視察に来宮

11月23日(日)24日(月)

富士山静岡空港開港に向けて、富士地域の観光施設にどのようなものがあり、韓国からの観光客の誘致に対する期待が持てるかどうかの調査のために、韓国アジアナ航空「金玉鉉」日本地域本部旅客部長他2名が来宮した。

ケ. 日本航空「JAL感謝の夕べ」にミス富士山が参加 11月27日(木)

九州福岡で開催された同イベントの静岡県観光協会の要請によりミス富士山グランプリ(西川奈穂)が参加、福岡県内の観光関係者に対して富士山観光等のPRを行った。

コ. 観光しずおか福岡キャンペーン(ホテル日航福岡・イオンモール福岡ルクル)

1月15日(木)~19日(月)

静岡県主催の石川嘉延知事を団長とする6月4日開港予定の富士山静岡空港のエアポートセールス、静岡県の観光、物産をPRする目的で実施されたキャンペーン「観光しずおか福岡キャンペーン」(ふじのくに交流団)に静岡県を代表してミス富士山の2人(西川奈穂・萩原梨佐)が参加した。静岡県の観光局長、観光協会専務理事に同行、九州福岡の観光関係団体、メディア(新聞社、テレビ局等)エージェントを訪問して、静岡県の観光施設及び「富士宮やきそば」にじます学会で空弁として開発した「鱒コットキューブ」等を紹介するなど6月開港の富士山静岡空港の観光宣伝に大きな役割を果たした。

サ. 富士山静岡空港ターミナルビル美術陶板設置に協賛（1月30日）

富士山静岡空港ターミナルビル内に静岡県出身・在住作家の富士山の作品（牧野宗則氏の作品「いのちの花」）の美術陶板を設置する事業に協賛。

シ. ふじのくにしずおか北海道キャンペーン

（京王プラザホテル・イオン札幌発寒ショッピングセンター）

2月19日（木）～21日（土）

静岡県主催の石川嘉延知事を団長とする6月4日開港予定の富士山静岡空港のエアポートセールス、静岡県の観光、物産をPRする目的で実施されたキャンペーン「ふじのくにしずおか北海道キャンペーン」（ふじのくに静岡フェア）に静岡県を代表してミス富士山の2人（西川奈穂・萩原梨佐）が参加した。

静岡県の井野観光局長、観光協会八木専務理事に同行、北海道札幌の観光関係団体、メディア（新聞社、テレビ局等）エージェントを訪問して、静岡県の観光施設及び「富士宮やきそば」にじます学会で空弁として開発した「鱒コットキューブ」等を紹介するなど6月開港の富士山静岡空港の観光宣伝に大きな役割を果たした。

（平成21年2月21日（土）北海道日刊スポーツ新聞）



●キャンペーン 第20代ミス富士山クラウンプリの西川奈穂さん（左）と第21代ミス富士山の萩原梨佐さん（右）の2人が20日、6月4日開港する富士山

静岡空港と「北海道しずおかフェア」のPRのため北海道日刊スポーツ新聞社を訪問した。同空港と新千歳空港は直行便で所要時間約1時間45分で結ばれる。同フェアはイオン札幌発寒ショッピングセンター（西区発寒8の12）で22日まで、午前10時から午後6時まで行われる。2人は最近日刊スポーツが有名で、特に富士山麓きそばはめんがモチモチでとってもおいしいです。フェアでは穴場をお教えします。玉手箱をぜひ覗いて。

ス. ～富士山情報満載～

韓国（ソウル）で大いに観光キャンペーン 3月22日（日）～24日（火）

富士山静岡空港へ韓国アジアナ航空の乗り入れが決まっている韓国（ソウル）から、富士山地域へ誘客を促進するため、静岡県ソウル事務所、現地旅行会社、マスコミ関係者等に対し、富士山地域の観光情報の提供と富士山麓の魅力のアピールするとともに、アジアナ航空を利用して多くの観光客を誘致するため「ふじのやま観光使節団」を結成、キャンペーン活動を実施した。

○ 目的

富士山静岡空港開港に向けて、富士地域の観光関係者と連携し、観光客誘致のためのPR等を行うことと、現地の経済状況や旅行状況などの動向を学ぶこと。

○ 訪問地

韓国 ソウル市

○ 参加者 42名（他に添乗員1名）

○ ふじのやま観光使節団長（富士宮市長小室直義）・副団長（芝川町副町長石川昌孝）副団長（富士山観光交流ビューロー専務理事菊池勝敏）・（富士宮市観光協会長宮崎善旦）・（富士地域観光振興協議会副会長山本進）・（芝川町観光協会副会長清恭治）・（ミス富士山グランプリ西川奈穂）・（ミス富士山萩原梨佐）その他観光関係者 34 名

○ 観光キャンペーン実施内容

3月23日 ・静岡県ソウル事務所で情報交換会

・ソウル観光情報発信展示場視察

・日本政府観光局（JNTO）ソウル事務所訪問

・ソウル特別市観光協会訪問

・観光説明会・商談会

・現地関係者との情報交換会

旅行会社企画担当者（37社、59名）・航空会社（2社、5名）

メディア（5社、5名）・韓国駐在日関係者（3社、6名）

3月24日 ・メディア2社訪問

・旅行代理店4社訪問

【韓国メディア（日刊新聞社「ホーカス」）2009.3.25掲載】

（日本語訳）

3月24日、日本の静岡県富士宮市の小室直義市長と観光使節団が韓国の最大無料日刊新聞社「ホーカス」を訪問した。

今年6月に静岡国際空港開港が予定され韓国人の観光客誘致と活発な交流のため広報活動として本社のキム・ジンギュ代表とハン・テヒ常務などと意見を交わした。

第20代ミス富士山の西川奈穂と観光協会の簗功副会長、富士山観光交流ビューローの菊池勝敏専務も参加した。



일본 후지노미야시 관광사절단 본사 내방
일본 시즈오카현 후지노미야시 고무로 나오오시 시장(앞줄 오른쪽)이 이끄는 관광사절단이 24일 국내 최대 무료일간 포커스신문사를 방문했다. 이들은 오는 6월 시즈오카 국제공항 개항을 앞두고 한국인 관광객 유치와 함께 활발한 교류를 위한 홍보활동의 일환으로 본사 김진규 대표(앞줄 왼쪽), 한대희 상무 등과 의견을 나누었다. 제20대ミス 후지산 나시카와 나호, 후지노미야시 관광협회 미노 에사오 부회장, 후지산관광교류국의 가쿠치 가쓰도시 전무 등도 함께했다. /이효은기자

(2) 観光振興のための諸事業の実施及び関係団体との連携、強調事業

地域の活性化のために実施する各種イベント事業の主催、協賛、後援を行うとともに関係団体との連携、強調に努めた。

1) 表富士花回廊・燈回廊 4月5日(土)

浅間大社桜まつりに合わせて、大社周辺を花(風車 5,000 個の設置、蠟燭等の灯かり 3,000 個を灯すなど富士宮の春を告げるイベントとして「ふじのみや花回廊・燈回廊」事業を実施した。

この事業は、きれいなまちづくりを推進し、富士山の世界文化遺産登録に向けての運動を進めていく事業の一環で、市内小学生の協力(風車製作)青年会議所、ガイドボランティアの会、銭太鼓等の団体、及び一般市民の協力を得て実施した。

2) 身延線全線開通 80 周年記念イベント 4月6日(日)

今年、身延線が全線開通して 80 周年を迎えることから、それを記念して同イベントを、富士宮駅南口ふれあい広場において富士宮市と共催で開催した。

(イベント内容)

- ・ 記念セレモニー ・ 身延線鉄道高架事業、バリアフリー化のPR
- ・ 写真で見る富士宮駅 ・ 山本勘助資料展示 ・ 特産品、富士宮やきそば等販売
- ・ フリーマーケット ・ 市指定文化財古式流鏝馬PR
- ・ JR静岡駅では臨時特急「みのぶ号」を静岡と身延駅間で運行を記念して行われたセレモニーでミス富士山(石川琴巳)が身延線を利用して富士宮を訪問してくれる人に富士宮やきそばの割引券を贈るチラシを配布するなどのPRを行った。

3) 表富士自転車登山競走大会 4月26日(土)～27日(日)

富士宮市と共催で、第3回目となる同大会を開催した。

西白塚駐車場～富士山スカイライン～表富士宮口五合目までの 16.5 キロで、出場者 972 名の参加によって実施した。イベントを盛り上げるため、自転車関係著書多数のエッセイスト「網代」や趣味で自転車競技に参加している「鶴見辰吾」が参加するなど、富士山の世界文化遺産を目指す環境保護の啓発や、観光富士宮のPRに大きな役割を果たすことができた。

4) 流鏝馬まつり(協賛事業) 5月4日(日)～6日(火)

流鏝馬まつりに協賛、ポスター600枚作成、商店街等市内外関係機関に配布、掲載するとともにJR東海主催のさわやかウォークに協賛するなど誘客宣伝に努めた。

5) 富士登山歓迎駅吊看板設置事業

6月28日(土)～8月31日(日)までの65日間、富士宮駅及び富士駅に富士登山歓迎看板を掲出、富士山開山中の富士登山客誘致を行った。

6) 富士宮花回廊事業(テーマ・まちをきれいにする市民運動の啓発)

開催日 6月26日(木)～7月28日(月) 浅間大社(富士山せせらぎ広場周辺)
・風車5,000個の設置、(市内小学生3年生以上の児童による作製)

浅間大社を中心とした市街地において、市街地の景観を向上させるとともに、市街地の活性化、来訪者のもてなしを行い、きれいなまちづくりを推進するために花や風車を使った花回廊事業が行われた。

7) 表富士燈回廊 6月28日(土) 午後6時～9時

浅間大社周辺(ふれあい広場、馬場、本殿、楼門、参道等)に竹、和紙、蠟燭等を使用3,776基の灯りを点灯、富士山と「火」をイメージするとともに富士登山の安全を祈願する幻想的な灯りイベントを実施した。

8) 富士山まつり事業

観光協会が主管する事業として「富士山お山開き」「春の菜の花さくらまつり」(狩宿下馬桜観光文化事業)「富士の巻狩りまつり」(白糸の滝観光文化事業)を実施するとともに、「富士山御神火まつり」「宮おどり大会」に協賛、富士山まつりの盛り上げと誘客宣伝に努めた。

① 富士山お山開き

富士山お山開きは、毎年7月1日の恒例行事として、富士山夏山シーズン(7月、8月の期間)幕開けを内外に知らせるとともに、富士登山者の安全を祈願するために開催した。

6月30日(月)(浅間大社会場)

- 禊(みそぎ)行事 午後11時30分～7月1日午前1時30分
・取船行事・禊(みそぎ)・火きり神事・御神火みこし練り

7月1日(火)(浅間大社会場)

- 駐日英国公使「デヴィット フィトン」一行の出迎え
- 大金剛杖パレード出迎え ○ 富士山ナンバー交付決定披露
- 富士登山一番バス出迎え
- 小室直義富士宮市長による「富士山まつり開幕宣言」
- 富士登山一番バスの安全祈願

- 富士山開山祭神事 ○ 湧水献上
- 開山式典
(出席者) 富士宮市長、駐日英国公使、静岡県知事、国会議員、県議会議員
韓国アジアナ航空東京本部長他
- 「平成の名水百選」決定認定書の披露
- 駐日英国公使と小学校児童との交流会
・英語スピーチ(渡邊優羽)・日本語スピーチ(熊谷風花)
- (村山浅間神社会場)
 - 駐日英国公使一行他浅間大社からの関係者出迎え ○ 禊神事
 - 富士山入山式
 - 正式参拝 ○ 護摩焚神事 ○ 駐日英国公使と地元小中学生との交流会
 - 日英親善交流会
- (富士山五合目会場)
 - 小室富士宮市長による「富士山開山宣言」 ○ オールコック碑献花
- (浅間大社湧玉池)
 - 湧玉池「平成の名水百選」記念碑除幕式
- (浅間大社祈禱殿前会場)
 - 第20回ミス富士山コンテスト
・ミス富士山グランプリ(西川奈穂)
・ミス富士山(萩原梨佐) が選出された。
- (浅間大社ふれあい広場会場)
 - 富士開山奉納手筒花火(駿州白糸原手筒花火保存会)

【お山開き関連行事】

- まちなかアートギャラリー
開催日 6月26日(木)～7月1日(火)
市内6商店街が「文化の香るまちづくり」をテーマに実施し、地元出身の芸術家の作品を中心商店街の各店舗をギャラリーに小さな美術館として、アートの世界が演出された。
- 富士宮花回廊事業(テーマ・まちをきれいにする市民運動の啓発)
開催日 6月26日(木)～7月28日(月) 浅間大社(富士山せせらぎ広場周辺)
・風車5,000個の設置、(市内小学生3年生以上の児童による作製)
浅間大社を中心とした市街地において、市街地の景観を向上させるとともに、市街地の活性化、来訪者のもてなしを行い、もってきれいなまちづくりを推進するために、花や風車を使った花回廊事業が行われた。

○ 富士山クラシックカーレビューイン富士宮2008 （てまじり巻の土宮）

開催日 6月29日（日）

（日）会場（マイロード本町・富士山せせらぎ広場）

富士山お山開きに合わせ、クラシックカー（約60台）がマイロード本町（本町商店街）及び富士山せせらぎ広場に集合し、展示を行った。同時にレトロなイベントやバンド演奏・交通安全の擬似体験コーナーの設置を行った。

富士山山開き

富士登山シーズンの開幕を告げる「富士山お山開き」の式典などが一日、東部

各地で、シーズン中の安全とにむかわいさを願って行われた。

夏到来 登山道沸く

神津見学や主水火口（復興）がシーズン中の無事故にむかわいさを祈った。同市新橋の浅間神社でイキキングを繰り出した。

開山式に英国公使 地元住民が歓迎

富士宮 浅間神社

富士宮市内では、富士山本宮浅間神社、村山浅間神社、富士山富士宮口新五合目などで多彩な行事が繰り広げられた。開山祭などが行われた浅間神社では、富士登山

一番バスの出迎えや安全祈願を行った。ことしの一番バスの大役は、来年三月に開港する静岡空港や富士山の世界文化遺産登録に向けた活動をPRするラッピングバスが務めた。

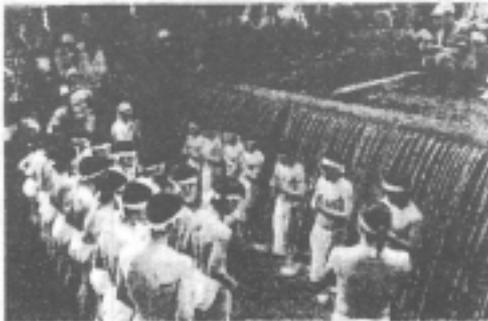
開山祭には、石川雅之知事、韓国・アジア航空の玄東美日本地域本部長のほか、外国人初の富士登山者、初代英国駐日公使ラファエル・オー



県庁から給手紙を受けるフィトン公使（右）＝富士宮市の富士山本宮浅間神社

ルコック細をしのいで英大使館のアービッド・フィトン公使も参加。地元小学生から給手紙を受け取るなどの歓迎を受けた。

フィトン公使は「お山開きに参加できてうれい。世界遺産登録を目指している富士山周辺に



は、素晴らしい環境がある。この自然も大切にしなければならぬと思ふ」とあいさつした。村山浅間神社では入山式が行われた。中学生らがふんどし姿になり、修験者が富士山に入山する際に身を清めていた水船（しみづぶね）でみそぎに

挑戦。富士登山の安全などを祈願する護摩焚（まげ）き神事もあった。新五合目、水堀離場、みそぎを、行う中学生、富士宮市の村山浅間神社

（平成20年7月2日（水）静岡新聞）

② 富士の巻狩りまつり

ア. 春の菜の花さくらまつり（狩宿下馬桜観光文化事業）4月12日（土）～13日（日）

第3回「春の菜の花さくらまつり」（狩宿下馬桜周辺観光文化事業）を狩宿下馬桜周辺で実施した

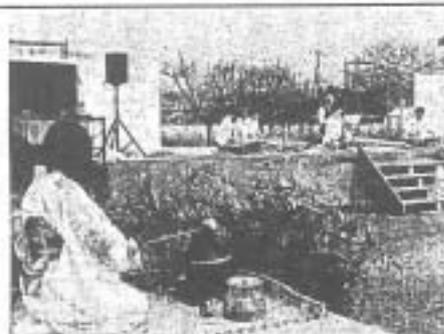
狩宿下馬桜は、国の特別天然記念物に指定され、歴史的、文化的価値の高い桜だけに、今年は桜も満開の時期に開催することが出来たことから、内外からも多くの見物客が訪れ、賑わいを見せたイベントとなった。

○ お茶会、短歌会 4月12日（土） 参加者 5,000人

下馬桜周辺の歴史、文化を踏まえて訪れる人々が集い、交流する場とするため、菜の花等を植栽するなど、心なごむ場を創出し、下馬桜周辺の景観紹介を兼ね、お茶会、短歌会等を実施した。

○ 舞台公演・体験交流事業 4月13日（日） 参加者 15,000人

井出館長屋門前に舞台を設置、歴史の舞台となった場所にふわしい舞台芸術公演として、長野県伊那市、歌舞劇団による田楽公演及び富士宮市民有志による「市民田楽」の公演を行うとともに、市内の文化団体6団体等の皆さんによる、この場所にふさわしい舞台公演を実施した。また、体験交流事業として手漉き和紙体験、ミニSLの運行、ふるまい餅等を実施した。



12日には野点の茶席や邦楽の演奏が行われた



下馬桜や菜の花畑を日に抹茶の一景

花を愛で 野点や 箏を楽しみ 下馬桜の春まつり

「春の菜の花さくらまつり」が開幕

狩宿下馬桜の歴史を伝える「春の菜の花さくらまつり」が、12日（土）に開幕した。この日は、お茶会、短歌会、舞台公演、体験交流事業など、多彩なイベントが行われ、多くの見物客が訪れた。また、下馬桜周辺の景観紹介を兼ね、菜の花等を植栽するなど、心なごむ場を創出した。

お茶会、短歌会 4月12日（土） 参加者 5,000人

舞台公演・体験交流事業 4月13日（日） 参加者 15,000人

日野市議会議員や地元の方、市工芸協会の長谷川君之助氏らが、下馬桜の歴史を伝える「春の菜の花さくらまつり」の開幕を祝った。

開会式に際して、地元の方から「春の菜の花さくらまつり」が、12日（土）に開幕した。この日は、お茶会、短歌会、舞台公演、体験交流事業など、多彩なイベントが行われ、多くの見物客が訪れた。また、下馬桜周辺の景観紹介を兼ね、菜の花等を植栽するなど、心なごむ場を創出した。

お茶会、短歌会 4月12日（土） 参加者 5,000人

舞台公演・体験交流事業 4月13日（日） 参加者 15,000人

（平成二十年四月十三日（日） 岳陽新聞）

- 9) 田貫湖へら鮒釣り大会の開催 7月27日(日)
 田貫湖でへら鮒釣りを楽しんでいる釣り愛好者を対象に第2回目となる「田貫湖へら鮒釣り大会」を開催した。(参加者80名)
- 10) 富士山御神火まつり 8月2日(土)に協賛
- 11) 宮おどり大会 8月3日(日)に協賛
- 12) 芝川町長の静岡県知事表敬訪問にミス富士山グランプリ(西川奈穂)が同行、富士宮の特産品を持参、B-1フェスタ等のイベントPRを行った。9月3日(水)
- 13) 富士山B-1フェスタ(美-1フェスタ) 9月27日(土)、28日(日)
 昨年のB級グルメの祭典「B-1グランプリ」を契機に富士山エリアの食文化を内外に情報発信しようとB級ご当地グルメのイベント「富士山B-1フェスタ」が市内、県内、神奈川県、山梨県等から66団体の出店で開催された。
 その前夜祭として開催された「美-1フェスタ」には歴代ミス富士山9名が和服姿で参加するとともに、第20代ミス富士山グランプリ(西川奈穂)、第22代かぐや姫(河合英梨子)、ピアニスト(梅田あや子)によるミニコンサートを行うなどイベントの盛り上げに大きな役割を果たした。
 ○ぶらっと宮会場(開会セレモニー・にじます学会発会式・オカリナコンサート・にじますづくし大会)
 ○長屋門会場(ウェイティング・ミニコンサート・歴代ミス富士山が紹介する「富士山の恵み」・レストラン試食会)
 ○浅間大社会場では、富士宮青年会議所主催(宮美の刻・表富士燈回廊)
 ○商店街を会場に114店舗が参加した(「ムーンライト富士宮」・燈回廊)
- 14) 田貫湖アートフェスタ 10月12日(日)(田貫湖キャンプ場)
 富士宮市美術協会、バレットの会、スタジオN、アトリエN、無門塾等の皆さんの協力を得て第2回の同フェスタを開催、自然豊かな田貫湖の畔で、多くの方々に絵手紙、スケッチ、子供塗り絵等を楽しんでもらうとともに、富士山特産品振興会による富士宮やきそばの実演、特産品の即売、観光ガイドボランティアによる観光PR等を行った。
- 15) 富士宮秋まつり協賛事業 11月3日(月)~5日(水)
 富士宮秋まつりに協賛、ポスター600枚を作成し、商店街等市内外関係機関に配布掲載、宮まいり、共同催事等にミス富士山2人(西川奈穂・萩原梨佐)が参加すると

ともに、秋まつり青年協議会が作成好評を博した「大型リーフレット」に協賛するなど秋まつりの盛り上げと誘客宣伝に努めた。

1 6) たこたこあがれ in 富士山 2009 (朝霧アリーナ) 1月18日 (日)

朝霧アリーナを会場に富士山西麓会との共催で、第8回目となる凧揚げイベント「たこたこあがれ in 富士山」を開催した。県内外から13団体の伝統凧保存会や多くの親子連れ等の皆さんが参加、和凧、スポーツカイト、立体凧等が大集合、大空を賑やかに彩るとともに、凧の体験コーナーや自作の凧の持ち込み、富士山麓の雄大な自然の中で凧揚げを思いっきり楽しんでもらった。

1 7) 後援、協賛事業等

(実施日等)

4月6日	浅間大社桜まつり
4月19日	静岡新聞「のびゆく郷土シリーズ」(富士宮市) ～富士山の自然に抱かれたやさしく元気なまち～に協賛
4月25日、26日	表富士自転車登山競争大会
5月3日～5日	第21回富士宮市長杯稲山カップ中学校女子バレーボール大会
5月4日～6日	流鏑馬まつり
5月25日	曾我寺 曾我まつり
5月27日	全国高等学校男子ソフトボール選抜大会
6月26日～7月1日	まちなかアートギャラリー
6月26日～7月28日	花回廊事業(浅間大社周辺)
7月4日	黒崎英夫「富士の四季」写真展(宇都宮市文化会館)
7月7日	御田植祭
8月1日	第10回富士宮市親子登山
8月1日	2008ピースフェスティバル in 朝霧
8月2日	富士山御神火まつり
8月3日	宮おどり大会
8月4日～8日	第8回富士山頂ジュニアメールアート展
8月7日～10日	第23回富士山カップ全国少年・少女サッカー大会
8月8日～11日	スターキャンプ2008
8月8日	オーストリアテレビクルー来宮
8月19日	白糸文珠祭典
9月6日	2008 Mt. Fuji エコサイティング
9月7日	消防(救急の日)ミス富士山出役
9月7日	浅間大社富士山閉山祭

9月28日	B-1 フェスタ出店者特別弁当掛け紙イラスト使用
10月～1年間	富士山一周ドリームウォーク
10月4日、5日	第8回朝霧ジャムフェスティバル
10月18日	麵と食のフェスティバル
11月3日～5日	富士宮秋まつり
11月3日～5日	浅間大社奉納菊花展
11月10日～16日	環境保全キャンペーン「静岡百景」
11月24日	富士山ナンバー啓発記念イベント
12月5日	第28回全日本狐野倶楽部・狐野競技大会
1月28日	富士宮観光カップゴルフ大会（小田急藤沢ゴルフクラブ）
2月8日	第59回富士宮駅伝競走大会
2月15日	2009 FAIR 国際交流フェスティバル
3月1日	第59回ますつり大会
3月1日	第20回にじます祭
3月1日	稲葉流銭太鼓稲葉会「十周年記念チャリティー公演」
3月19日～23日	第27回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会
3月26日	第68回全国狐野競技会決勝大会

(3) 観光資源の保護及び開発、観光施設の整備、改善の促進事業

現存する観光資源の保護及び開発のための観光施設の整備、改善及び観光資源の有効活用のための諸事業を実施した。

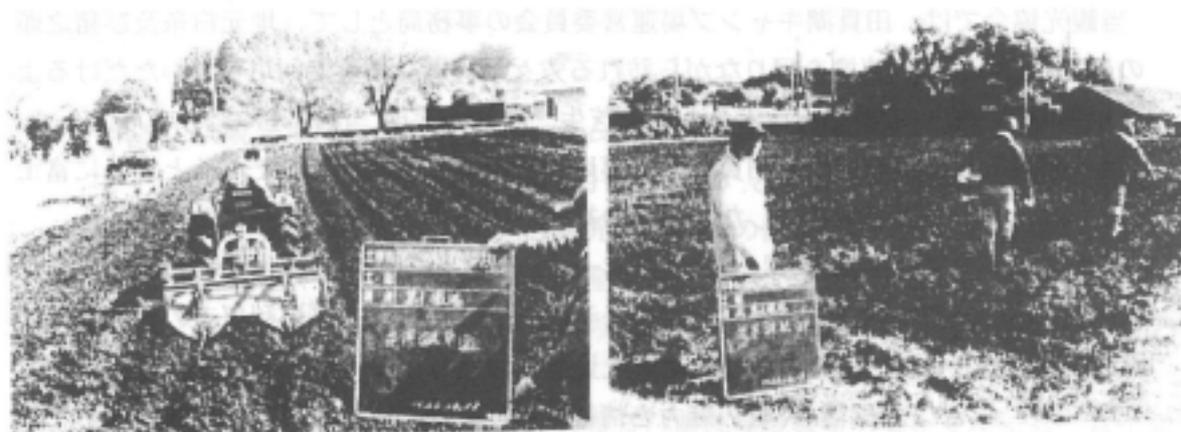
1) 狩宿下馬桜周辺環境整備と観光資源の有効活用

狩宿下馬桜は、源頼朝の本陣が置かれた井出館がある場所であり、国の特別天然記念物に指定されているとともに、館の長屋門は市の文化財に指定されている。

この場所は、毎年桜の咲く時期には全国から多数の見物客が訪れ、富士宮の名勝地となっているため、狩宿区の皆さんの協力を得て春の行楽シーズンに合わせて周辺約1haに菜の花の種蒔き、植栽を行った。

狩宿下馬桜周辺の観光資源の有効活用については、春の桜の咲く時期に合わせて、この歴史と文化の隆盛を物語っている場所で、富士山まつりの始まりを意味する「狩宿下馬桜観光文化事業」として、4月12日、13日に田楽公演、市民芸能、短歌会、お茶会等のイベントを実施した。

(狩宿区の皆さんによる菜の花の種蒔き作業)



(平成20年10月18,19日)

2) 白糸の滝周辺環境整備と観光資源の有効活用

白糸の滝は、観光百選「滝の部」第1位に選ばれるとともに、国の名勝及び天然記念物に指定されており、富士宮が誇る観光景勝地である。

また、富士山の世界文化遺産登録に向けての活動や、富士山静岡空港開港に向けての取り組みが推進される中で、富士山周辺の世界に誇る観光地として「白糸の滝」が注目されてきている。

そうした中で、現状の白糸の滝周辺の環境は、公衆トイレの新設、富士山の眺望阻害となる電線の地中化、滝右岸の自然林への復元等々多くの課題を残している。

特に、公衆トイレの老朽化が激しく清掃等の保守管理に多額の費用を掛かるなど、早急な新設等の改善策が望まれている。

駐車場運営管理事業としては、観光案内所の機能充実と利便性向上を図るため、車両の進入路等へ四季を彩る花のプランターを設置するなど環境面での配慮と、夜間の安全対策を兼ね富士山静岡空港開港の開港に向けての宣伝と開港後の利用を促進することを目的にアサヒ飲料と提携した自動販売機設置事業に協力、白糸の滝駐車場に富士山静岡空港の宣伝ラッピング入りの自動販売機を増設した。

白糸の滝周辺の観光資源の有効活用については、秋の行楽シーズンに合わせて、源頼朝が富士の巻狩りを繰り広げた歴史と文化の史跡が残る場所で、富士山まつりの終演を意味する「白糸の滝観光文化事業」として、9月6日、7日に火納め神事、燈回廊、手漉き和紙体験、地元農産物の販売を目的にミニ道の駅の開設等のイベントを実施した。

3) 田貫湖キャンプ場周辺環境整備と観光資源の有効活用

田貫湖は、富士箱根伊豆国立公園の特別地域に指定されておりキャンプ場の他、環境省直営の「ふれあい自然塾」や「休暇村富士」等の施設があり全国から多くの観光客が訪れている。

当観光協会では、田貫湖キャンプ場運営委員会の事務局として、地元白糸及び猪之頭の皆さん、県、市と連携を図りながら訪れる方々が快適な環境で利用していただけるよう諸施設の補修、改善を行うとともに、芝生、樹木の管理、清掃等に努めてた。

公共事業として、静岡県で田貫湖南側護岸の防護策を設置していただくとともに富士宮市ではキャンプ場の老朽化した諸施設の補修、改善を行っていただいた。

観光資源の有効活用の面として、インターネットによる情報の提供を積極的に行うため、ホームページを立ち上げ、バンガロー予約をはじめキャンプ場利用者の利便性の工場に努めるとともに、田貫湖の優れた観光資源を活かし、夏には「へら餅大会」秋には「アートフェスタ」を開催し、その魅力を情報発信するなど観光入込客の誘致に努めた。

(4) 観光資源に関する調査、研究、資料の収集及び情報の提供事業

観光協会の今後の事業に反映させていくための事業として、先進地の視察、観光客に対するホスピタリティーの普及、研修等の事業を実施するとともに、協会機関誌の発行などの事業を実施した。

1) 表富士おもてなしセミナー（富士宮市民文化会館） 2月3日（火）

富士山静岡空港開港が近づき、富士山の世界文化遺産登録などから、今後外国人旅行者が増加していくと考えられることから、観光業関係者、観光ガイドボランティア及び一般市民（43名）を対象に「異文化ギャップとおもてなしのこころ」と題して、セミナーを開催した。

講師は、外国人の接客方法、外国人旅行者との関わり等について通訳ガイド歴30年のベテラン「石井久恵」を講師に開催、外国人旅行者の食事や風呂の入り方等の日本と外国の文化の違い研修した。

合わせて、静岡県観光協会作成した「静岡県へようこそ」「おもてなし日本一パーフェクトガイド」「指さし会話BOOK」によって外国人旅行者を迎えるための手法、研修を行った。

2) 「環富士山観光地域振興研究フォーラム」の開催

（2月5日（木）と3月19日（木）の2回開催）

富士山周辺自治体の観光担当者及び観光関連団体の関係者約40名が参加し、富士山静岡空港の開港や富士山の世界文化遺産登録を見据え富士山周辺の今後、交流人口が増加することを見込み、自治体の枠組みを超えた連携推進のきっかけをつくることを目的に開催した。

主な出席者・国土交通省観光庁神谷次長及び服部地域競争力強化支援室長、富士常業大学大久保准教授、静岡県観光協会八木専務理事、静岡県観光振興室加藤室長及び富士山周辺自治体観光担当者他

フォーラムは、観光庁神谷次長及び服部室長、常業大学大久保准教授からそれぞれ富士山周辺地域の観光振興策等についての提言をもとに参加者が意見交換を行った。

5) 協会誌「いずみ」の発行

観光協会女性部編集による協会だより「いずみ」を毎月発行、全会員に配布するとともに、市内主要観光施設等に配布するなど、四季折々の観光情報や催し物の情報提供を行った。（平成21年3月号で107号の発行となった）

(5) 観光案内所等観光施設の運営管理事業

観光案内は、富士宮駅観光案内所、新富士駅観光案内所及び夏季開設した富士山五合目観光案内所において会員等の各施設から得た情報をもとに旅行者、一般市民をはじめ新聞、テレビ、ラジオ、雑誌等のメディアや旅行交通関係事業者等に対する観光、イベント情報の紹介、宣伝を行った。

1) 富士宮駅観光案内所

富士宮駅観光案内所は年末年始を除いて、協会職員及び観光ガイドボランティアの会による窓口案内を実施した。

春には、桜情報、夏は富士山情報、年間を通しては富士宮やきそば店の案内などの他、各種イベントの情報、旅館、ホテルの紹介、観光施設の案内等様々な相談、案内に対応し、コンシェルジュの役割を果たした。

	(電話) 来信件数	(来客) 来訪件数	合 計
協会職員対応(月～土)	10,649件	9,329件	19,978件
ガイドボランティア対応(日、祝)	1,094件	2,411件	3,505件
合 計	11,743件	11,740件	23,483件
協会ホームページアクセス件数	93,950件		
1日当たり平均アクセス件数	257件		
パンフレット送付件数	612件		

(詳細は末尾参照)

2) 新富士駅観光案内所

新幹線新富士駅の観光案内所は、富士市が平成20年度設立した富士山観光交流ビューローの事務所を兼ねた観光案内所によって新富士駅を拠点とする富士山観光をはじめとする富士地域の観光案内を行なっていた。

3) 富士山五合目観光案内所

富士山五合目指導センターを使用7月18日～9月7日までの間に開設、富士登山者への案内をはじめ富士宮の観光施設等への観光客誘致を行った。

平成20年は、天候に恵まれたこと、富士山が世界文化遺産の暫定リスト入りしたこと、などが要因で多くの登山客で賑わいをみせた。

(五合目観光案内所の案内状況)

案内区分	件数
富士登山・山小屋に関する案内	470件
JR・バス等交通関係の案内	823件
観光パンフレットの持ち帰り	5,405件
その他の案内	1,295件

4) 山本勘助展示コーナー

平成19年NHK大河ドラマ「風林火山」が放映されたことに伴って、山本勘助生誕の地として平成20年度も全国からの訪問者が見込まれたため6月まで継続して富士宮駅協会案内所に写真パネル、記念グッズ等を展示した「山本勘助展示コーナー」を開設した。

また、山本吉野本家（吉野文郷さん宅）での勘助資料の展示も継続して行っていた。

5) 白糸の滝駐車場観光案内所

白糸の滝駐車場の運営管理につきましては、観光案内所の機能充実と利便性向上を図るため、車両の進入路等へ四季を彩る花のプランターを設置するなど環境面での配慮と、夜間の安全対策を兼ね富士山静岡空港開港の開港に向けての宣伝と開港後の利用を促進することを目的にアサヒ飲料と提携した自動販売機設置事業に協力、白糸の滝駐車場に富士山静岡空港の宣伝ラッピング入りの自動販売機を増設した。

また、駐車場を利用する方々に白糸の滝周辺の散策を楽しんでもらうため、「白糸の滝と周辺見所MAP」の増刷を行い全利用者に配布するとともに、観光ガイドボランティアの会による休日の観光案内を行い、観光富士宮のPRと白糸の滝への誘客宣伝に努めた。

(白糸の滝（観光ガイドボランティア）案内実績)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	3月	合計
案内日数	4	5	4	4	4	4	3	5	5	38
案内対応者	216	249	153	238	171	165	68	178	204	1,642

(6) その他の事業

その他の事業として、夫婦都市との観光親善交流事業を実施した。

1) 富士と琵琶湖を結ぶ会交流事業

- ① 富士宮市及び近江八幡市 両市民が初の成婚記念樹の植樹 7月25日(金)
第16代ミス富士山グランプリ(塩川美沙紀)が近江八幡市との夫婦都市の縁で、老舗の「ひょうたんや」御子息との結婚式の際、当観光協会に寄贈された浄財と観光協会役員の協力によって富士山せせらぎ広場に「姫しゃらの木」の成婚記念植樹を行った。
- ② 近江八幡市の「富士と琵琶湖を結ぶ会」来宮 7月25日(金)～27日(日)
近江八幡市における「富士と琵琶湖を結ぶ会」が富士登山に一般市民 ※ 名、行政関係者 名が来宮、第17代ミス富士山近江八幡市民との成婚記念樹除幕式、浅間大社正式参拝、富士宮市関係者との交換会等を開催、夫婦都市としての交流を深めた。

(平成20年7月26日(土)静岡新聞)

夫婦都市・富士宮ー近江八幡 成婚記念樹お披露目

日本で唯一夫婦(めお)が、近江八幡市の関係者と都市提携を結んで約四十人を生迎えた。また、富士宮市と滋賀県近江八幡市の「富士と琵琶湖を結ぶ会」の交流事業が二十五日、富士宮市内で行われた。

同市の富士山せせらぎ広場で、小高直毅市長や観光関係者ら二十人ほどが披露目した。



成婚記念樹をお披露目した「富士と琵琶湖を結ぶ会」の富士山せせらぎ広場

小高市長は「富士宮と近江八幡の男女が結婚したのは初めてのこととおめでたい。これを機に両市がますますさすなを深められるよう祈っている」とあいさつした。

同市の関係者は、富士山本宮浅間大社を参拝した後、白糸の滝を見学したほか、文芸会を行った。

近江八幡市の関係者は二十七日まで滞在し、富士山に登ったり、富士宮市内を観光したりする予定。

- ③ 富士と琵琶湖を結ぶ会 近江八幡市訪問 11月13日(木)、14日(金)
一般募集の市民38名、行政関係者(太田副市長、朝日市議会議長、観光協会長、ミス富士山等)18名によって第18回目となる近江八幡市を訪問、琵琶湖畔の市神社に正式参拝し、浅間大社湧玉池の湧水を琵琶湖に返す「お水返し式」等の公式行事とともに、近江八幡市内の歴史、文化的な施設を見学するなど、夫婦都市としての交流と理解を深めた。